

「もの作り」収益改善セミナー

第7回 生産管理 ウェブ開催 “強化塾”

2ヶ月集中講座

全3日間

生産管理のプロを養成します!!

対象者

職種／製造、生産管理、資材購買、外注管理、在庫管理部門で働いている人
役職／係長、課長、部長、工場長、経営者

【講師】収益改善コンサルタント：西田 雄平（にしだ ゆうへい）

（株）西田経営技術士事務所 代表取締役。2009年法政大学経営学部を卒業後、ミネベアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行なう。

その後、西田経営技術士事務所へ転じ、収益改善コンサルタントとして全国の中小製造業へ「収益改善プログラム（通称IPP）」を導入。原価と値決めにメスを入れ、顧問先企業の利益創出に億単位で貢献。社内に利益意識が醸成され、経営感覚の鋭い社員が育ってくると多くの経営者から好評を得ている。官公庁や大手セミナー会社での講師も務める。

〈コンサル実績（一部）〉

- ◆A社（社員数60名）／生産管理の基本を徹底定着指導！在庫差異率を7%から1%に削減！急な欠品や在庫過多を解消！
- ◆B社（社員数70名）／新製品立ち上げ管理によって量産後のドタバタ生産を解決！すんなり黒字生産化へ！
- ◆C社（社員数100名）／原価管理と値決めの仕組みを構築！たった半年で平均売価40%アップに成功！

〈講師実績〉

大手、官公庁／55回（東京商工会議所、日刊工業新聞社、中小企業大学校など）
自社開催／59回（もの作り！原価管理“強化塾”、もの作り！収益改善“強化塾”、もの作り！管理者養成学校、1日でわかる生産管理の基礎の基礎など）
企業内研修／多数（IPP導入研修会、もの作り“入門塾”など）

〈著書〉

『中小企業のための「値上げ・値決め」の上手なやり方がわかる本』日本実業出版社

株式会社 西田経営技術士事務所
代表取締役

西田 雄平



“製造業のための”収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所

生産管理は、“技術”です。

しかしながら、多くの工場ではこのことを軽視し、長年の“勘と経験と度胸”で、もの作りをしています。

これでは、せっかく受注が増えても、“すんなり”と作れず、儲からない状態へ陥ります。

生産管理能力が弱いと、材料が間に合わないとか前工程から半製品が届かなかったりすることによって、納期トラブルが頻発するようになります。また現場や倉庫が在庫であふれかえり、もの探しなど本来一銭にもならないムダな作業が増加し、原価上昇へと発展していきます。

「生産管理能力が弱い」—その最大原因は、正しい生産管理技術を勉強せずに、従来の“勘と経験と度胸”に頼ったやり方を踏襲しているからにはほかありません。

本来使ってはいけない「カンバン方式」や「発注点方式」を採用して現場を混乱させている会社、導入した“使えない生産管理システム”で現場をバタバタにしている会社、間接人員がやたらと多い会社、手配の仕方がまずく死蔵在庫・滞留在庫を多量に抱えている会社を、当社はたくさん診て指導をしてきました。

このセミナーは、当社の29年間のコンサル経験や事例をふんだんに取り入れ、さらには12個にも及ぶ実習を交えながら「正しい生産管理技術」が習得できるように工夫してあります。

もの作り企業にピッタリマッチしたセミナーとなっております！

このチャンスをお見逃しなく、今すぐ申込みを！

株式会社 西田経営技術士事務所

代表取締役 西田 雄平



塾から学べる事

★1日目

1. すんなり生産するための、正しい生産計画の立て方・進捗管理の方法
2. 前工程からの遅れを止める方法
3. 適正人員数ですんなり生産する工程管理のやり方
4. 納期トラブルを極限まで減らす工程管理技術

★2日目

1. 材料欠品をなくす発注システム
2. 現場をバタバタさせない在庫管理のやり方
3. 在庫をグッと減らす方法

★3日目

1. 失敗しない生産管理システムを選ぶコツ
2. 現在の生産管理システムをすぐ直す方法
3. ソフト会社にだまされない方法

本校の特徴

1. 合計12ヶの実習を通して、頭と体で学べる双方向の研修
2. 生産管理の基本から、生産管理システム構築まで一挙に指導

このような企業様へ

1. 仕事が減っているのに納期トラブルが発生している企業様。
2. 急な生産指示や材料手配で、いつもバタバタしている企業様。
3. 間接工数をたくさん投入している会社様。
4. 材料や外注品の納期遅れが多発している企業様。
5. 何が、何個、どこに仕掛っているのか、一々現場を見に行かないと分らない企業様。
6. 在庫が多く、進捗状況が把握しづらい企業様。
7. 在庫差異（理論在庫と現物在庫との差異）が多く、現場を混乱させている企業様。
8. 生産管理システムを新たに導入したいが、失敗しないようにしたい企業様。
9. 自社の生産管理システム・生産方式に間違いがないか、今一度確認をしたい企業様。



セミナーカリキュラム

プログラム【第1日目】 すんなり製造！ 正しい生産計画の立て方・守り方

■セクション1 すんなりと作る、生産管理の基礎技術

- 課題1. 需要の三要素を知る
- 課題2. 生産の四要素を知る
- 課題3. そもそも生産管理業務とは、どのような仕事か
- 課題4. モノ作りは“生産形態”で決まる！！
- 課題5. 工程管理の二大機能を知る

■セクション2 儲けを左右する生産計画の正しい立て方

- 課題6. 生産計画の種類を知る
- 課題7. それぞれの役割を腹に落とす
- 課題8. 需要予測、受注予測が生死を決める
- 課題9. 貴社の現状はどうか？
- 課題10. 柔軟な生産計画を立てる方法
 - 【実習1】 人員の適正数、設備の適稼働率は、負荷計画で見よ！
 - 【実習2】 中量生産に向く、「日程計画法」の正しい使い方を体得せよ！
 - 【実習3】 少量生産に向く、「差し立て法」の正しい使い方を習得する！
- 課題11. 適正なクッションを与えること

■セクション3 遅れ、進みがビシッと分かる進捗管理のやり方

- 課題12. 生産統制で手を抜くな！
- 課題13. 「現品管理」を侮るな！
- 課題14. 簡単に進捗状況を見える化する手法（進捗管理）
 - 【実習4】 日程計画法、差し立て法それぞれの進捗管理のやり方
- 課題15. 残業・休出をなくす方法（余力管理）

プログラム【第2日目】 現場をスッキリ動かす！ 在庫管理の正しいやり方

■セクション1 在庫管理の基礎技術

- 課題1. まずは、在庫の種類を正しく知る
 - 【実習1】 在庫の種類を列記する
- 課題2. 在庫差異を減らせばバタバタは止まる！—その方法
 - 【実習2】 在庫差異の原因を探る
- 課題3. 在庫の境界線を作ることが大切
 - 【実習3】 あなたの会社はどうか？

■セクション2 欠品をなくす技術

- 課題4. 二大発注方式+1を知る
 - 【実習4】 職人的手配から、科学的手配へ変身する方法

■セクション3 今の在庫を削減する方法

- 課題5. 意外と難しい1S—その効果的な進め方
- 課題6. 上手に2Sするコツ
- 課題7. 1S、2Sは準備で決まる

■セクション4 半年後の在庫を削減する方法

- 課題8. 先行生産と見込み生産の違いを知る
- 課題9. 需要予測、受注予測の精度を上げる
- 課題10. 見込み手配、見込み生産のルールを作る
- 課題11. 小ロット生産（購入）を上手に進める
 - 【実習5】 その理由を考える

■セクション5 パソコンで作る半自動発注システム

- 【実習6】 半自動手配の考え方を体で覚える

プログラム【第3日目】 儲からない原因は、生産管理システムにあり！

■セクション1 貴社にピッタリな生産管理システムはこれだ！

- 課題1. 4つの生産管理方式より、選ぶ

■セクション2 知っておいて損はない、流動管理方式

■セクション3 製番管理方式が、しっくりくる工場

- 課題2. 製番管理方式とは？—その概要
- 課題3. 適用しやすい生産形態
- 課題4. 適用しやすい生産方式
- 課題5. 特徴
- 課題6. メリット
- 課題7. デメリット
- 課題8. 在庫削減効果をもたらす基本理論
- 課題9. 成功のポイント
 - 【実習1】 あなたの会社で製番管理方式は導入できそうか？

■セクション4 MRP方式が、しっくりくる工場

- 課題10. MRP方式とは？—その概要
- 課題11. 適用しやすい生産形態
- 課題12. 適用しやすい生産方式
- 課題13. 特徴
- 課題14. メリット
- 課題15. デメリット
- 課題16. 在庫削減をもたらす基本理論
- 課題17. 成功のポイント
 - 【実習2】 あなたの会社でMRP方式は導入できそうか？

■セクション5 超優良企業しか向かないカンバン方式

- 課題18. カンバン方式とは？—その概要
- 課題19. 適用しやすい生産形態
- 課題20. 特徴
- 課題21. メリット
- 課題22. デメリット
- 課題23. 在庫削減をもたらす基本理論
- 課題24. 成功のポイント
 - 【実習3】 あなたの会社でカンバン方式は導入できそうか？

■セクション6 失敗しない生産管理システム構築・導入のコツ

- 課題25. 失敗しない、その導入手順
- 課題26. 失敗しない、事前の検討技術



理解を深めて頂くための“3つの仕掛け”

1. 一方通行にならないよう設問形式を多用し、受講者の皆さんに考えて書いて頂く時間を設けてあります。
2. 会社へ帰って、すぐに実践できるように、3日間で12個の演習を取り入れてあります。



- ◆2013年 第1回
- ◆2014年 第2回
- ◆2015年 第3回
- ◆2016年 第4回
- ◆2018年 第5回
- ◆2019年 第6回



受講者の声

●日々生産管理業務を行っている中で、材料欠品やお客様からの納期督促が怖いがために、たくさん在庫を抱えていました。今回学んだ手法を実践していけば、在庫を減らせる自信がつかってきました。

(神奈川県 生産管理係長 西村俊之)

●セミナーに実習が組み込まれていたため、非常に分かり易い内容で満足しています。

(栃木県 製造課長 山田康高)

●過去、部下に対して指示していたことが、間違っていたことに大きなショックを受けました。生産管理技術というものが存在することを知り大変有意義でした。

(茨城県 生産管理課長 沢村 隆)

詳細

◆実施日時

1日目：2025年4月 4日(金) 10:00～16:30
2日目：2025年4月22日(火) 10:00～16:30
3日目：2025年5月20日(火) 10:00～16:30

◆場所

Zoom ミーティング

申込み〆切

2025年3月28日(金)

◆参加費用(税込)

全3講の総合計

- ・1名につき：99,800円
- ・2名でご参加(お一人につき)：94,800円
- ・3名以上でご参加(お一人につき)：89,800円

※全3講を分割して受講することはできません。代理出席は可。
※また途中欠席されても返金はできませんので、ご了承ください。
※お申込みされた人数以上での受講はできません。
※著作権法の観点から、撮影、録画、録音、その二次利用は固くお断り申し上げます。

◆セミナーのお申込み・代金のお支払い方法

- ①下記の「申込書」をFAXするか、当社ホームページよりお申込みください。
- ②お申込書を受領後、当社より「セミナー受付完了」のメールをいたします。2営業日以内に当社からのメールが届かない場合、お手数ですがご連絡ください。
- ③受付完了後、当社より「受講票」および「請求書」をメールさせていただきます。
- ④「請求書」に記載の参加料金を指定口座にお振込みください。
- ⑤前日までにテキストの郵送、参加URLをメールします。

◆主催・お問合せ先

株式会社 西田経営技術士事務所

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町8番2号

BIZMARKS日本橋茅場町1F

TEL:03-6411-1264 FAX:03-6411-1265

https://www.ni-g-j.co.jp E-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp

お問い合わせ担当者 業務：西田 麻美

「第7回 生産管理“強化塾”」申込書 (24時間受付中!)

▶FAX 03-6411-1265 ▶ウェブサイトからも申込み可能! <https://www.ni-g-j.co.jp/>

※お申込み後2営業日以内に当社からの連絡がない場合、お手数ですがご連絡ください。

ふりがな			
会社名			
所在地	□□□□□□□□		
TEL番号			FAX番号
連絡担当者	部署 役職	氏名(ふりがな)	
メールアドレス(必須)	※受講票等をお送りします。		
参加者	部署 役職	ふりがな 氏名	部署 役職 氏名
	部署 役職	ふりがな 氏名	部署 役職 氏名

※同業者・個人の参加はお断りいたします。

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。